

2月17日(土)、赤名農村環境改善センターで、飯南町文化協会設立10周年記念事業(第9回飯南町文化祭)が開催されました。

本町文化協会の設立は、飯南町が誕生した翌年の平成18年11月23日。新しい町にふさわしい組織を立ち上げ、新たな気持ちと体制で文化の香り高い町づくりをという願いで設立されました。

それまで頓原地域では、文化協会を中心に、ふるさとまつりでの展示や舞台発表、国道54号地下道ギャラリーの開設、講演会など、18団体の連携と意識高揚を図り、文化の振興を進めてきました。

一方、赤来地域では、協会設立には至りませんでしたが、幅広い分野の文化サークルで活動を展開し、南こうせつさんを二度招くなど、独自の企画や運営を行ってきました。

記念事業では、頓原小学校旧校舍記録映画「最後の卒業式」が上映されました。この作品は、現在「秘密結社 鷹の爪」で有名なFROGMANこと小野亮さんが、初監督作品としてメガホンを執った貴重な作品。旧頓原町文化協会に所属していた「しまね映画祭 頓原会場実行委員会」が、建て替えが決まっていた頓原小学校の記録映画の制作を依頼したのがきっかけです。

「制作には、子ども達はもちろん、先生や保護者の皆さんも巻き込んで、熱い思いを持って望みました。15年が経ちましたが、当時の意気込みやその熱い思いを振り返り、伝えることで、今後のまちの文化活動が盛り上がりげばと思いいました。今度は頓原でも上映会を開催したいと思っています」と話すのは、飯南町文化協



キュイジーヌ(第8回)



吉岡長太郎記念室、作品展示(第4回)



作品展示(第3回)



清吟堂吟友会(第9回)



作品展示(第8回)



活弁(第4回)



頓原小学校旧校舍記録映画「最後の卒業式」(DVD)

- 費用 500円(税込)
- 問合せ 教育委員会、各公民館



小野亮さん



作品展示(第8回)

飯南高校・赤来中学校吹奏楽部(第5回)



飯南町文化協会会長 石川隆さん



大正琴教室ふきのとう(第9回)



「安来のおじ」がゲスト出演(第1回)

会長の石川隆さんです。文化協会は、設立時、参加グループ37団体355人でスタートしました。当時から人口は約千人減少し、文化協会も24団体175人と、団体数、人数ともに減少。会員の高齢化も課題であることに間違いありません。「でも」と石川会長。「団体数、人数こそ少なくなりましたが、みなさん元気に活動されています。また、今、飯南高校を卒業した若者たちが『ふるさと飯南町に地域貢献をしたい』とイベントを企画したり、子育てなどに関するイベントを企画される女性もおられます。文化活動といっても、ボランティア活動や地域活動など幅広く会員を募集しています。今後は、こういった若い世代の皆さんも一緒になって飯南町の文化活動を盛り上げていければと思っています」

飯南町文化協会 設立10周年 第9回 飯南町文化祭

文化協会会員の申込み 教育委員会 電話76・3944